

国際保健課題別講座

「保健人材開発」

募集要項

2018年7月

1. 背景

NCGMはグローバル医療戦略の一つとして、グローバル人材の育成を掲げており、国際医療協力局にはグローバル・ヘルスの潮流をリードできる人材を養成することが期待されています。これまで、広い視野を持ち、それぞれの立場や職責において貢献ができ、グローバルに活躍できる日本人保健医療人材の育成に向けて、さまざまな研修事業を行ってきました。

昨今のグローバル・ヘルスの潮流として、持続可能な開発目標（SDGs）の達成が重要なテーマとなっています。ヘルス（健康）に関するSDGsのGoal3のターゲットの一つは、「保健従事者の採用、能力開発・訓練、および定着を大幅に拡大させる」となっており、保健人材開発はSDGs達成に向けて重要なテーマの一つとなっています。

2. 講座概要

本講座では、「保健人材開発」をテーマに開講いたします。保健医療サービスの需要に対応するためには、保健医療人材の数を増やすと同時に、サービスの質を担保するシステムを構築することが重要です。保健人材を養成し、適切に配置、定着させていくことは、質の保証された保健サービスを持続的に提供していく上で重要で、これらを改善課題とする国際医療協力も実施されています。しかし、実際の国際協力の現場では、保健人材開発の政策や戦略を策定する上で不可欠な人材関連データの欠如など、さまざまな困難に直面します。

今回の講座では国際保健医療協力で「保健人材開発」に取り組む際の考え方を紹介いたします。

3. 一般目標 : (1) 受講生は保健人材開発に係る世界的潮流を理解した上で、開発途上国における保健人材開発に取り組む際の考え方を学ぶ

(2) 学んだ考え方を自身の取り組むプロジェクトに応用できるようになる

4. 到達目標 : (1) 保健人材開発に係る世界的潮流を理解し、課題（指標の設定、モニタリングの難しさ等）を考察できる

(2) ハウスモデルを理解し、保健人材開発を担う政府の役割を考察できる

(3) 保健人材開発に取り組む国際協力の事例を知り、協力活動の進め方について考察できる

5. 研修日時：平成30年8月18日（土） 9：30～15：45

6. 研修場所：国立研究開発法人国立国際医療研究センター

国際医療協力研修センター3階第1・2会議室

7. スケジュール

時 間	講義・演習内容 タイトル
9:30～ 9:40	開校式
9:40～10:40	保健人材開発の課題と世界的潮流
10:50～11:50	保健人材開発とハウスモデル
11:50～12:10	質疑応答
12:10～13:10	昼食
13:10～15:00	保健人材開発に取り組む国際協力を効果的にするにはどうするか (グループワーク、発表含む)
15:00～15:30	事例紹介、まとめ
15:30～15:45	修了式、アンケート記入

研修は日本語で実施。資料は日本語および英語版。

8. 募集人員 20名

9. 受講費 7,000円(税込)
(当日、来場時に受付にてお支払いください。)

10. 参加資格

- (ア) 国際保健、国際協力に関する業務、研究、教育に携わったことのある方、
または今後携わる予定の方
- (イ) 国際保健、国際協力に関する基本的な知識を有する方
- (ウ) 年齢 20 歳以上の方
- (エ) 上記 (ア) (イ) (ウ) を満たして、本講座に終日参加可能な方

11. 修了証書の授与

全科目修了者へ修了証書を授与します。

12. 参加手続

NCGM国際医療協力局HPより申込用紙をダウンロードし、ご記入の上
下記アドレスへ添付にてご送付によりお申込みください。

e-mail : kensyuka@it.ncgm.go.jp

応募期限 平成30年8月16日(木)

13. 受講者の決定

先着順として、定員に達し次第募集を終了します。

14. 研修実施事務局

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国際医療協力局研修課 課題別研修事務担当

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1

TEL (代表) 03-3202-7181 (内線) 2742

e-mail : kensyuka@it.ncgm.go.jp